

視察報告書

令和5年7月16日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 鳥飼 幹男

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

- 視察期間 令和5年7月11日（火）から令和5年7月13日（木）まで
- 視察先 (1) 名古屋市役所
(2) 飯田市役所
(3) 犬山市役所
- 視察議員名 鳥飼幹男
- 面会者 添付書類 (1) 面会者名刺一覧のとおり
- 視察目的 (1) 「敬老パスについて」 (名古屋市役所)
(2) 「移住・定住について」 (飯田市役所)
(3) 「書かない窓口について」 (犬山市役所)
- 視察の経過及び感想
別紙「視察の経過及び感想」のとおり
- 添付書類
(1) 面会者名刺一覧 (写し)
(2) 視察先提供資料 (パンフレット等)
(3) 視察先写真

要した経費： 1人合計 69,200円

視察の経過及び感想

(1) 名古屋市役所（敬老パス事業について）

名古屋市の「敬老パス事業」は、市バス・地下鉄等の乗車に使用できる「敬老パス」を交付することにより、高齢者の社会参加を促し、もって高齢者の福祉増進を図ることを目的とし、市内に住所を有する65歳以上が対象であり、所得に応じて1,000円～5,000円の自己負担を支払い交付を受ける。ICカード化されており市バス・地下鉄の無料区間と新たに名鉄、JR東海、近鉄など償還払い方式による利用対象交通機関の拡大が図られている。

住民サービスの一環として高齢者にとって評価の高い政策ではあるが、半面、多額の財政負担が課題となっている。

敬老パスの効果として、外出回数の増加がみられ、歩くことによる健康効果も見られる。

感想として、「敬老パス事業」は、比較的、交通機関の多い都市部が中心になっているが、地方にあっても高齢者の外出機会の創出や日常生活の重要な交通手段である公共交通の利用促進を図る上からも「敬老パス」のような高齢者の使いやすい制度設計を考える必要がある。

今後も、高齢者の外出支援と地方における持続可能な公共交通の在り方を探っていきたい。

(2) 飯田市役所（移住・定住について）

飯田市は「2023年度第11回住みたい田舎ベストランキング」で人口別総合部門第1位になっている。

特に注目したのは、その中でも若者世代、子育て世代に移住希望者が多いことである。取り組みを見ると短期戦略では、既に明確な移住希望者には、住まい、仕事の斡旋などイメージに即したオーダーメイド型の相談支援で移住に繋げている。

中長期戦略では、地域活動を応援し、地域とつながりのある「関係人口」を大切に、交流を深める中で移住に繋げる努力をしている。

特に情報発信の取り組みの中に、成果に繋がる要因がると感じた。移住に関心を持った人に直接情報発信を行うSMOUTの導入は、自治体による関係人口の創出に大きく貢献している。また、市独自に「ゆいだより」を発行して、関係人口として関わった全ての人にメールや郵送で届け、飯田市

のファーン化を図っている。

感想として、SMOUT の情報伝達機能は倉吉市でも導入を検討すべきと感じた。移住・定住の取り組みでは、「関係人口」の取り組みを充実させることが重要であることが分かった。そのために、飯田市では市民を巻き込んで取り組む「移住コンシェルジュ」が成果を上げている。

倉吉市も移住先の適地として高い評価を頂いている。情報伝達機能を更に充実させ、関係人口づくりに取り組みたい。

(3) 犬山市役所（書かない窓口について）

犬山市では、以前から死亡に関する手続きに関して来庁者の負担軽減を図ることを目的に、「ワンストップサービス」に取り組んでいた。

その後、ワンストップで行う手続きを拡大すると共に、市民サービス革命業務推進計画を作成し、市民サービス向上のための取り組みをさらに推進する一つとして「書かない窓口」のシステムを導入している。

来庁者が住民票の写しや印鑑登録証明書などの交付を受ける際、申請書を手書きで記入することなく受付を済ませることができ、市民から好評を得ると共に行政の効率化にも役立っている。

市役所内の申請書記載台は撤去されており、職員が必要な書類について聞き取りを行いパソコンに入力する。申請者は内容に誤りがないか確認をして署名するだけで手続きは完了する。

現在では、11 課 86 手続きで書かなくてよくなり令和 2 年度実績では、異動届 11,664 件、証明書交付 70,970 件の書類の記入がなくなっている。

感想として、高齢者で文字を書くのが大変な人の利便性の向上に役立っている。情報を共有することで何度も同じことを確認したり、記入することが無く窓口対応もスムーズに行え、手続き漏れもなくなっている。窓口業務の効率化は、来庁者だけではなく市側にも大きなメリットがある。倉吉市も「書かない窓口」の導入による市民サービスの向上を図るべきと感じている。

視察写真 名古屋市役所 議員 鳥飼 幹男



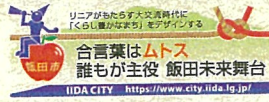
視察写真 飯田市役所 議員 鳥飼 幹男



視察写真 犬山市役所 議員 鳥飼 幹男



飯田市議会事務局



事務局長 **和 泉 忠 志**
Izumi Tadashi

〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534番地
TEL 0265-22-4523 (直通) FAX 0265-53-8821
個人 ☒ ic1472@city.iida.nagano.jp 事務局 ☒ igikai@city.iida.nagano.jp
この名刺は間伐材を活用しております。



国宝犬山城

犬山市議会議員

鈴木 伸太郎

すずき しんたろう
鈴木 伸太郎

大縣神社



〒484-0902 犬山市字追分13番地
TEL・FAX: 0568-67-0224
携帯: 070-5038-1749
E-mail: inuyama.suzukishintaro@gmail.com

<http://suzukishintaro.com/>

鈴木伸太郎

検索



いいだ = 結い田



飯田市千代 よこね田んぼ

飯田市役所
市民協働環境部 結いターン移住定住推進課

課長

荒尾 直彰

〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534番地
TEL 0265-22-4511 (内線5440)
FAX 0265-22-4568
http://www.city.iida.nagano.jp
E-mail: yueturn@city.iida.nagano.jp (結いターン)
ic2338@city.iida.nagano.jp (個人)

出会い記念日 年 月 日



INUYAMA

市民部
市民課 課長

吉田 高弘

YOSHIDA TAKAHIRO

犬山市役所

〒484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地
TEL:0568-44-0303 FAX:0568-44-0362
URL <https://www.city.inuyama.aichi.jp>
E-mail:020100@city.inuyama.lg.jp

環境文化都市宣言

長野県
飯田市議会

議長 **熊谷 泰人**

飯田市議会事務局
〒395-8501
長野県飯田市大久保町2534
TEL (0265) 22-4523
FAX (0265) 53-8821



リニアが走るまち 飯田



飯田市 IIDA CITY OFFICE YUI-TURN
MIGRATION PROMO DEPT.
結いターン移住定住推進課

湯英俊
澤 Yuzawa
Hidetoshi

Tel. 0265-22-4511 (内線 5443)
Mail. ic2882@city.iida.nagano.jp
395-8501 長野県飯田市大久保町 2534



<https://www.city.iida.lg.jp/>



犬山市役所

議会事務局議事課
議会事務局長兼議事課長

新原 達也

NIIHARA TATSUYA

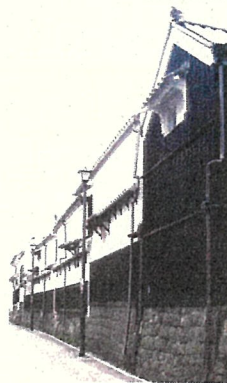
〒484-8501
愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地
TEL (0568) 44-0387
FAX (0568) 44-0368
URL <https://www.city.inuyama.aichi.jp>
E-mail: 300100@city.inuyama.lg.jp

名古屋市
健康福祉局高齢福祉部
高齢福祉課

主幹 (持続可能な敬老バス制度の構築)

原 優介

〒460-0008
名古屋市中区栄三丁目14-15 スギビル8階
TEL 052-888-8610 FAX 052-888-8613
y.hara.78@city.nagoya.lg.jp



名古屋市
市会事務局総務課
庶務係

主事
宮木 晶隆

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
TEL 052-972-2083 FAX 052-972-4100
a2083@shikai.city.nagoya.lg.jp



名古屋市
健康福祉局高齢福祉部
高齢福祉課

主査 (持続可能な敬老バス制度の構築)

西谷 亮輔

〒460-0008
名古屋市中区栄三丁目14-15 スギビル8階
TEL 052-888-8611 FAX 052-888-8613

